

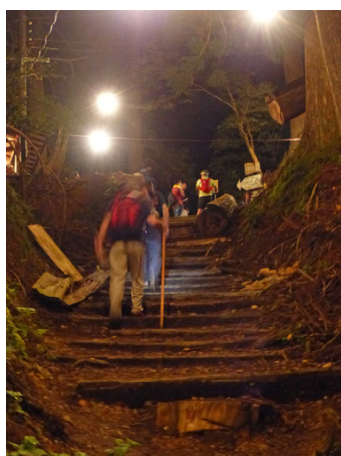
3923 **地球のかおり (日本編) : 愛宕千日詣・道中記** ④

危険な断崖もある。消防署の皆様が、事故が起こらないように誘導。

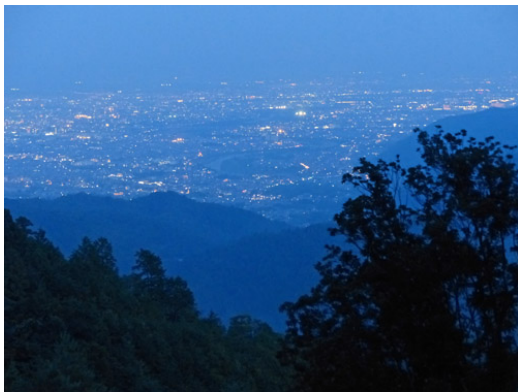
なかなか厳しい仕事ではないかと、平常から思っているの、感謝したい。

電球の灯りだが、ないと、深い闇になるので、とてもでないが、山登りはできない。

小さな電球だが、ありがたく感じた次第。突然、視界が広がった。



フラッシュは使用しないほうがいいと判断。



内外、時間を集中的に使いたい目標があって、ホームページ、  
今しばらく気まぐれ発信が続きそう。掲載の節には、またご覧いただけると嬉しいです。  
今年は猛暑。残暑も厳しそう。お身体ご自愛下さいませ。

次の発信は、産経新聞・地球のかおりシリーズから3項目。

- \* 北欧・ノルウェー・トロムソから南下。フィヨルドの景観「銀色の航跡」。
- \* 地の果て、カナダ領イヌヴィックからアラスカへの帰路での出会い「雨あがりの峠」
- \* 厳寒のスイスアルプスでの出会い。タイトルは、「鐘の鳴る丘」。

その時の心境や状況、いつものように心模様の文章を、現在、作成中。